



大仙市立豊川小学校 校長室だより



ゆめアップ 豊川っ子

平成30年度 第45号 2019. 3. 20

今年度1年間 がんばったみなさんに 拍手！ 修了おめでとう

今日20日（水）、平成30年度の修了式を行いました。卒業式と同様、どの学年もみんな立派な姿で参加でき、またまた1年間の確かな成長をしみじみと感ずることができました。

保護者の皆様には、いろいろな面でご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。来年度も今年度以上に、子どもたちがキラキラと輝けるように、職員一同力を尽くしますので、来年度もどうかよろしくお願ひいたします。

児童代表の発表【 楽しかったこと・できるようになったこと・がんばりたいこと… 】

1年 高橋 ●●

入学してから今までの1年間を振り返ってみました。楽しかったことやできるようになったことがたくさんあります。

一つ目は水泳です。保育園のときは「ワニさん歩き」しかできませんでした。水に潜るのが怖くて、あごの所までしか水には入れませんでした。水泳教室で渡辺先生に教えてもらって勇気を出して頭を全部水の中に入れてみました。水の中はきれいでした。何回も潜れました。2年生になったら、プールの底にお尻を付けられるようになりたいです。

二つ目は、勉強でがんばったことです。百までの数の暗算もすらすらできるようになりました。国語では、五十音の順番を覚えたので、国語辞典が使えるようになりました。調べた言葉は、付箋に書いて貼っています。付箋は数えきれないくらい増えました。百人一首の暗唱も全部合格できました。得意な礼は、必ずとれます。音楽では、鍵盤ハーモニカで「こ犬のマーチ」や「こぐまの二月」を演奏するのが得意です。「アイアイ」では、小太鼓でリズムを打ちました。「●●さん、リズムがいいわ。」と先生にほめられてうれしかったです。

三つ目は、姿勢をよくして座ることです。卒業式の練習のときに、背筋を伸ばして、足を床にしっかりと付けて座ったら、先生たちが「姿勢がいいね。」とほめてくれました。これからもいい姿勢でいようと思いました。

4月から2年生になります。九九の勉強が楽しみです。新しく入学してくる1年生に優しくしてあげたいです。今までお兄さん、お姉さんたちにしてもらったように、親切に学校のことを教えてあげたいです。

2年 小田嶋 ●●

私はこの1年間でたくさんのことを学びました。

一つ目は、九九を覚えたことです。最初は全部覚えられるか心配だったけど、家でも練習して上手くなりました。校長先生にも聞いてもらって自信が付きました。最後は合格をもらえて、とてもうれしかったです。

二つ目は、国語の時間に「ふきのとう」を勉強したことです。PTAでも、道具を使って音読しました。難しい読み方もあったけど、最後までがんばり切れたことを家に帰ってたくさんほめてもらいました。彩水さんと協力してがんばれたので、よかったです。

三つ目は、お楽しみ会の計画を立ててお楽しみ会をやったことです。初めてのお楽しみ会で、すごくワクワクしました。司会をしたり、一人だけでピアノを演奏したりしてがんばりました。クリスマスツリーをみんなで、協力して作れたことも2年生の思い出になりました。とても楽しかったので3年生では、もっと楽しい会を考えて楽しみたいです。

ぼくの三大ニュースを紹介します。

一つ目のニュースは、新聞が作れるようになったことです。フィールドワークでいろんな場所でいっぱい調べてきて楽しかったです。

二つ目のニュースは、2月4日から2月15日まで、美希姉さんが来てくれたことです。一緒に授業をしたのは1回だけど、分からないところを教えてもらいました。楽しかったです。

三つ目のニュースは、スキー教室でたざわ湖スキー場に行ったときのことで、ヨーデルスキー学校の先生にターンのしかたをいっぱい教えてもらい、少し急な坂も上手く滑ることができました。

私は、この1年間自分の苦手なことに少しずつチャレンジする、体の健康を考える、5年生に向けて勉強をがんばるというめあてを立ててがんばってきました。これらのめあてを100パーセントやりとげることができませんでしたが、苦手なことを少しこくふくできたのでとても満足しています。

4年生で一番楽しかったことは、運動会です。チームのみんなと協力してつな引きをしたり、玉入れをしたりしました。必死にがんばったときの思いは、まだむねに熱く残っています。あせをかいた後は、テントにもどって冷たいタオルを首にまき、友達といっしょにジュースを飲みました。とても気持ち良かったです。夢のような一日でした。

一番心に残ったことは、学習発表会です。1/2成人式で、最後におどったUSAが今でも忘れられません。家族のみなさんに、笑いと感動を伝えられたのでよかったです。

4年生のこの1年間は、本当に楽しい1年間でした。私は、4年生でのたくさんの思い出をいつまでも忘れずに次の学年に進もうと思います。

5年生になってたくさん大切なことを学びました。

一つ目は、高学年としての責任をしっかりとつとめるということです。前期では、5年生という高学年の意識が低く先生に注意されたり、他の人に迷惑をかけたりなど、反省点がたくさんありました。しかし、後期からは、前期よりもみんなをまとめようとする意識をもつことができ、行動のしかたが自分でも変わったと思いました。また、その意識も自分だけではなく、5年生全員と意識を共有することができるようになってうれしかったです。

二つ目は、見通しをもって行動するということです。前期では、次の行動を考えず、今やっていることだけに集中してしまうことが多くありました。その結果、全体として次の行動が遅れ、だらだらしている時間が多くなってしまい残念でした。しかし、後期からは時計を見て行動し、見通しをしっかりともてるようになったと思います。

これら二つの大切なことを5年生全員で生かすことができたうちの 하나가、『6年生を送る会』です。送る会を考える学級会では、13人一人一人が意見を出して、全校にとってよりよい会にしようとしていました。それは、高学年としての責任をしっかりと果たそうとしていた意識をもてたからだと思います。見通しをもって行動することについても、次に説明する係は早めに移動したり、5年生がグループの先頭になって行動したりするなど、たくさんのいい場面が見られました。

入学してから5年間、その時間はあっという間でした。そして、もう少しで最上級生の6年生になります。5年生になって学んだ大切なことをたくさん生かし、全校のリーダーとして、6年生として、豊川小学校を引っ張っていきたいです。



おわかれ

3年生の川村●●●さんは、この年度末で転校することになりました。

何事にもまじめに粘り強く努力できるというすばらしい力の持ち主で、だれにでも優しく笑顔で接することのできる●●●さんです。

●●●市立●小学校でも、自信をもって持ち味を発揮してほしいと願っています。

がんばれ！ ●●●さん！！ 元気でね。

